・・・if you want to go far, go together.

（遠くまで行きたければ、みんなで行きなさい）

校長　桑野 啓子

アフリカのことわざだそうです。この言葉にであったときに、9 年生のことを思いました。25 日に第 3 回学力テストを終えましたが、それまでにフェスの取組としてフェス実行委員が中心となり、みんなで力をあわせてミュージカルの録画撮りをしていると聞いていました。また 10 月 30 日からの長崎への修学旅行の準備においても、修学旅行実行委員が学年レクなどの取組にリーダーシップを発揮していることを聞いていました。スピードが求められる時には、ひとりで即断することも必要でしょうが、（if you want to go fast, go alone）広い視点を求められる時には、いろいろな人たちの知恵を集めながら進むことが必要になるでしょう。アフリカのこのことわざは、スピード感とチームワークの両立のその案配が大切だという意味のようです。大人の集団でも同様に、案配の必要を実感することがございます。

2021 年 1 学期には、「9 年プロジェクト」として、異学年交流を企画したり、「前期代表委員会プロジェクト」として、「募金活動」を学園全体で展開する企画を提案したりしました。2 学期の 10 月には、緊急事態宣言も解除され、様々な行事に向けての取組が始まりました。運動会の練習では、一人ひとりが気持ちをあわせて、学年演技をつくりあげようとみんなで力をあわせています。これは、まさに far together の経験だと思います。一緒にいるからこそのかけがえのない経験です。保護者のみなさん、どうか 11 月 6 日の運動会本番を楽しみにご来校ください。学年別入れ替わりの工夫をしております。ご理解のもと、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

宿泊実行委員会で途中まで取組をしてきた 5 年生と 8 年生。残念ながら今回は日帰り学習と気持ちを切り替えて取組んでいただいております。運動会後には、他の学年も校外学習にでかける予定です。どの学年も、集団行動や班別活動を通じて、大いに学年学級のチームワークが高まることが期待できます。6 年生は広島に、9 年生は長崎にでかけます。平和の集いは学年で一斉に、長崎市内のフィールドワークや広島の碑めぐりでは、グループのみんなで気持ちをあわせて平和学習を行います。学園全員で作成協力した平和の折り鶴もささげてきます。より大きな目標を達成するために、様々なグループ活動を通して、みんなで遠くまで行きたいと思います。Let's go together.
保護者、地域のみなさん、学園への引き続きのお力添えをどうそよろしくお願いします。